

F☆☆☆☆

# チチブ エースボンド

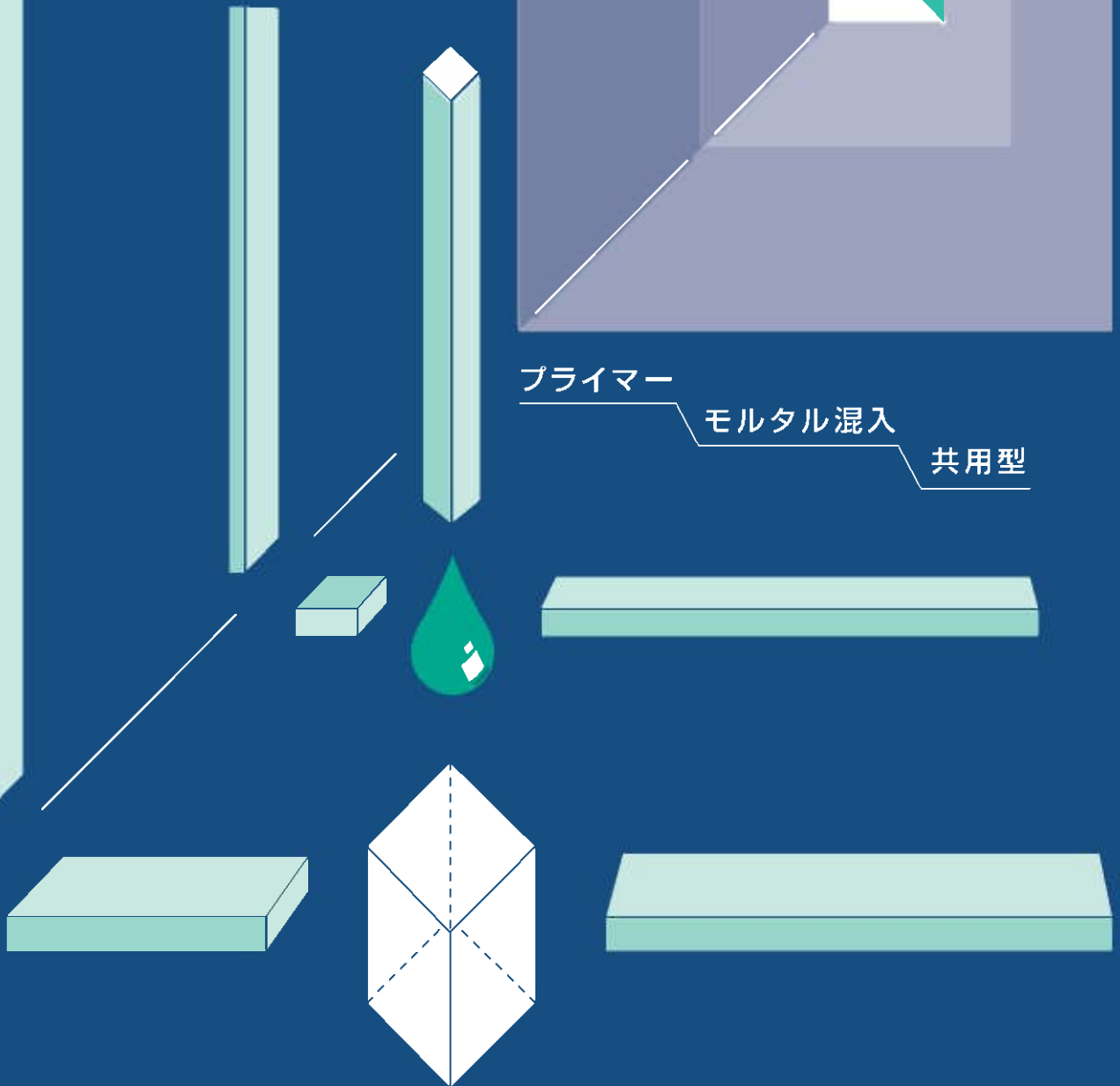
アクリル系モルタル接着補強材



プライマー

モルタル混入

共用型



 秩父コンクリート工業株式会社

# 特長

## 共用型

プライマー工法、セメントモルタル混練り工法共に使用出来る共用型セメントモルタル接着補強材です。

## 追いかけ塗りが出来る


プライマーとして使用した場合、セメントモルタルの追いかけ塗り(塗布30分以後)が出来ます。

## 強い接着力

PCパネル、コンクリート打放面、ALCパネル、石綿スレート、セメントモルタル等の種々の下地に対して、アクリル系樹脂エマルジョン特有の強力な接着力を示します。

## チチブエースボンド標準仕様

### ●塗布工法

|      |  |
|------|--|
| 下地   | コンクリート打放面、セメントモルタル面、ALCパネル、PCパネル等のセメント系下地。   |
| 用途   | セメントモルタル等接着補強・下地吸水調整   |
| 希釈   | エースボンド3倍液(エースボンド1:水2)を作る。<br> |
| 施工方法 | スプレーガン、ローラーバケ、ハケ等で均一に塗布し30分以上24時間以内にセメントモルタル、又は内外装仕上材(スタッコ、かき落しリシン、吹付材等)を施工して下さい。                                |
| 注意事項 | 1.エースボンドをプライマーする場合は、乾燥した下地に塗布して下さい。<br>2.塗布したエースボンドの乳白色が消えてから(塗布後30分位)モルタル・仕上材等を施工して下さい。                         |
| 施工面積 | 約300m <sup>2</sup> (下地の吸水状態により若干異なります。)  |

### ●ノロ工法

|      |  |
|------|--|
| 下地   | コンクリート床面、セメントモルタル面、ALCパネル、PCパネル等。  |
| 用途   | セメントモルタル接着補強(塗継ぎ)。   |
| 配合   | セメント25kgにエースボンド(3倍希釈液)11~12ℓ(kg)を加え「ママコ」にならないようによく練り混ぜる。   |
| 施工方法 | 下地によく水しめしをした後、エースボンド配合ノロセメントを左官刷毛、又はデッキブラシで下地にすりこむ様に塗り付け、ノロセメントが乾かないうちに(塗布後30分以内)モルタル等の上塗材を施工して下さい。<br>特にこの工法は床のモルタル接着補強に適しています。 |
| 注意事項 | ノロセメントが乾いてしまった場合は、その上にもう一度ノロかけをして下さい。  |
| 施工面積 | 約120~150m <sup>2</sup>   |

**作業性が良い**

セメントモルタル、チチブVセメント等の薄塗材に混入した場合、コテ滑りコテ伸びが良く作業性が向上します。

**ドライアウト防止**

チチブVセメント等の薄塗り材を混入することにより、ドライアウトを防止することができます。

**高い耐吸水性能**

透水性、吸収性の抑制に著しい効果があり、耐吸水性を高めることができます。

**優れた耐候性**

耐候性に優れており、しかもセメント中のアルカリによって反応分解することもなく極めて安定です。

## エースボンド混和モルタル・ペースト併用法

### ●合成高分子エマルジョン混入セメント〈ペースト・モルタル〉標準仕様

|      | ペースト  | モルタル  |
|------|---|---|
| 用途   | <ul style="list-style-type: none"> <li>①コンクリート打継ぎ部及び軽微なクラックの補修</li> <li>②欠損補修周辺部の防水性の向上</li> <li>③露出鉄筋の防錆</li> </ul>  | <p>コンクリート打放面、PCパネル、ALCパネル等の破損箇所補修、ジョイント部、サッシまわりの詰モルタル、豆板・クラックの補修、目違い(2<sup>mm</sup>以上)、その他セメントモルタルによる一般的補修工事。</p> |
| 下地調整 | <ul style="list-style-type: none"> <li>1.レイトンス、油、汚れ等は剥離の原因になりますから、ワイヤーブラシ等で完全に除去して下さい。</li> <li>2.破損、豆板箇所を補修する場合、簡単に取れそうな弱い部分は取り除いて下さい。</li> <li>3.下地の吸水が激しい場合は、エースボンド3倍液(エースボンド1:水2)をプライマーしてから施工して下さい。</li> </ul>  |   |
| 配合   | <p>セメント1袋(25kg)にエースボンド希釈液(エースボンド2:水1)12~13ℓを加え「ママコ」ができないようによく練り混ぜてください。</p>   | <p>セメント1袋(25kg)に砂50~75kgをよく空練りした後、エースボンド3倍希釈液(エースボンド1:水2)を適量加え、適度の軟度に練り混ぜてください。</p>                               |
| 施工方法 | <ul style="list-style-type: none"> <li>1.破損、豆板箇所等の補修は予めエースボンド混入セメントペーストをハケ、ゴムゴテで塗り残しのないように塗り付ける。</li> <li>2.エースボンド混入セメントペーストが乾かないうちに、エースボンド混入セメントモルタルを塗り付ける。(セメントペーストが乾いた場合はもう一度セメントペーストを塗り付ける)塗り厚が7~8<sup>mm</sup>以上の場合は1~2日置いて、2~3回に分けて塗り付ける。</li> <li>3.塗り付けたエースボンド混入セメントモルタルとコンクリートとの界面は、エースボンド混入セメントペーストを塗り付ける。</li> </ul> |   |

## ●性状及び試験結果

| 試験区分                     | 試験項目                                     | 試験結果  | JIS A 6203 (2000) 品質基準 |
|--------------------------|--|-------|------------------------|
| チチブエースポンドの<br>一般性状       | 外觀                                       | 合格    | 粗粒子・異物・凝固物のないこと        |
|                          | 密度 (g/cm <sup>3</sup> )                  | 1.02  | —                      |
|                          | pH                                       | 9.1   | —                      |
|                          | 粘度 (mPa·s)                               | 120   | —                      |
|                          | 不揮発分 (%)                                 | 45.1  | 35.0以上                 |
| チチブエースポンド<br>混和モルタルの物性試験 | 曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )                | 10.1  | 8.0以上                  |
|                          | 圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )                | 26.4  | 24.0以上                 |
|                          | 接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )                | 2.6   | 1.0以上                  |
|                          | 吸水率 (%)                                  | 2.7   | 10.0以下                 |
|                          | 透水量 (g)                                  | 0.9   | 15.0以下                 |
|                          | 長さ変化率 (%)                                | 0.031 | 0~0.150                |
| 試験の方法                    | JIS A 6203 (2000) セメント混和用ポリマーディスペーションに準拠 |       |                        |

物性値については当社の試験結果であり代表値です。品質保証値ではありません。

## ●荷姿 18kg 石油缶

## ●注意事項

|                        |  |  |
|------------------------|--|--|
| <b>施工上の<br/>注意事項</b>   | ①下地のレイタンス、油等は十分取り除いてから施工して下さい。<br>②気温が3℃以下の場合は施工しないで下さい。<br>③エースポンドを配合したセメントモルタル・セメントペーストは、混練後1時間以内に使用して下さい。<br>④器具は使用した後、すぐ水洗いして下さい。                        | ⑤カラーセメント等に混練した場合カラーセメントの色が濃くなる場合があります。<br>⑥防凍剤との併用は避けて下さい。<br>⑦セメントモルタルに混入する場合は機械練りは避けて下さい。  |
| <b>取扱上の<br/>注意事項</b>   | ①容器からこぼれた場合には、砂などを散布したのち処理して下さい。<br>②取り扱い後は、手洗い及びうがいを充分に行ってください。<br>③眼に入った場合には、多量の水で洗い(水道水で最低15分)、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。<br>④誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。 | ⑤皮膚に付着した場合は、付着した衣服、靴を脱ぎ付着した部分を水又は微温湯を流しながら洗浄して下さい。<br>⑥保管はよくフタをし、直射日光を避け又凍結しないよう屋内の一定の場所を定めて貯蔵して下さい。<br>⑦子供の手の届かない所に保管して下さい。<br>⑧中身を使い切ってから廃棄して下さい。                              |
| <b>安全上の<br/>取扱注意事項</b> | <b>【輸送上の注意】</b><br>運搬に際しては、容器に漏れのない事確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行って下さい。<br><b>【廃棄上の注意】</b><br>合成樹脂エマルジョン専用の廃水処理設備(凝集設備、活性汚泥など)で処理するか、焼却により処理して下さい。      | <b>【流出時の注意】</b><br>流路を毛布・土のう等を用いてせき止めます。多量流出の場合はバキューム等で汲み上げて下さい。また少量流出の場合は、おが屑、土砂、パーライト等を混ぜ、モルタル状にして凝固回収して下さい。(作業の際には長靴、手袋、保護眼鏡等の保護具を着用して下さい) 河川、湖沼に流失した場合は地方自治体の担当者に直ちに連絡して下さい。 |

日本建築仕上材工業会登録

| 登録番号     | 放散等級区分表示 | 問合せ先  |
|----------|----------|---|
| 0307157F | F☆☆☆☆    | <a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a> |

販売店

## 秩父コンクリート工業株式会社

本社：〒110-0005 東京都台東区上野7丁目7番6号 TEL.03-3844-5062  
 工場：〒360-0825 埼玉県熊谷市月見町2丁目1番1号 TEL.048-521-2161